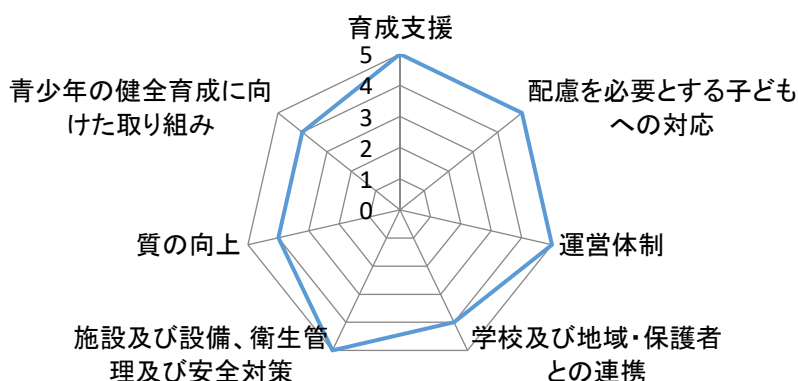




＜クラブ評価＞

No	項目	内容
1	育成支援	安心・安全に過ごすことができるよう環境を整える。個々の特性を理解し、それぞれに応じた支援を心掛ける。
2	配慮を要する子どもへの対応	学校との連携を図り、保護者の気持ちに寄り添いながら保護者と情報を共有し、ほかの子どもとの連携がうまく築けるよう支援する。
3	運営体制	利用者が安心して利用できるよう、職員の確保、質の向上、施設及び備品の更新に努める。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校及び保護者との連携を密にし、育成支援に努める。また、地域の高齢者施設と交流の場を持ち、高齢者を敬う気持ちを養う。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	施設及び備品は点検リストに基づき毎月点検を行い、衛生・安全の確保に努める。また、新型コロナウイルス感染防止のため、施設及び備品の消毒も徹底して行う。避難訓練等は計画に基づき毎月実施する。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	支援員の専門性を高めるために必要な研修会は進んで参加することを奨励し、自己研鑽に努める。
	1人当り研修参加回数	6.2回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	児童センターも併設されている建物の特色上、中高生の施設利用者とともに普段と違った取り組みを行い、お互いに思いやりや協調性を養う環境づくりに努めたい。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	2回